

発進進化化学者とたどる進化の旅路

小さな 大きな 世界



2022年

9月

24日 **土**

14:00~15:30 (13:30開場)

立教大学 池袋キャンパス
12号館 2階 リサーチコモンズ

ゲスト：榊原恵子さん

立教大学 理学部 准教授 / リサーチ・イニシアティブセンター副センター長

聞き手：立教大学 SCOLA SIP 1期生

事前申込制 (先着20名) 参加費無料

お申込は左記のQRコードまたは <http://s.rikkyo.ac.jp/mosscafe> より

主催：立教大学 理学部 共通教育推進室 (SCOLA)

協力：立教大学 リサーチ・イニシアティブセンター

問合せ：<http://s.rikkyo.ac.jp/SCOLAinfo>

※手指消毒、マスクの着用をお願いいたします。当日体調がすぐれない場合は参加をお控えください。



「陸上に植物が存在しない世界」

想像できますか？

今から何億年も昔、植物の姿は陸上にありませんでした。彼らは水中からの移動によって陸上に現れました。植物の陸上化の背景には何が起こっていたのでしょうか？未だ解明されていない植物進化の謎。この謎を解き明かす重要な存在「コケ」にスポットライトを当ててみましょう。植物が歩んできた歴史に潜む進化の真相とは？

今回のゲストは、植物進化の様々な謎の解明に取り組む研究者であり、コケ博士という一面を持つ榊原恵子さんです。今回のサイエンスカフェでは、植物の進化の道筋をたどった後、榊原さんと立教キャンパス内を散策し、コケのアート「コケテラリウム」を作ります。



※コケテラリウム（イメージ）

普段よく見るコケの知られざる魅力を見つけ
コケの大きな世界を覗いてみませんか？

何気ない見慣れた景色が目新しく見えてくるかもしれません



ゲスト：榊原 恵子（さかきばら けいこ）さん

立教大学 理学部 准教授。総合研究大学院大学にて博士（理学）を取得後、高校教師、日本学術振興会特別研究員、オーストラリア Monash 大学リサーチフェロー、広島大学特任助教などを経て現職。専門分野は植物発生進化学。国内のヒメツリガネゴケ研究のパイオニアの一人であり、またその名付け親。一児の母でもある。特技は着付け。趣味は語学学習。最近はフランス語にハマっている。主著『植物の世代交代制御因子の発見』（2016年・慶應義塾大学出版会）では、研究内容に加えて榊原さんの半生も描かれている。

主催：

立教大学 理学部 共通教育推進室（SCOLA）
〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1

※ SCOLA SIPは、学年の枠、文理の枠を
超えて学び合う、サイエンスコミュニ
ケーション実践プログラムです。

今回の立教サイエンスカフェ

「虫学旅行 ～環境地理学者と味わう昆虫食と伝統文化～」

ゲスト：野中 健一さん（立教大学 文学部 教授）

日時：2022年9月29日(木) 18:00～19:30（17:30開場）

会場：立教大学 池袋キャンパス 12号館 2階 リサーチコモンズ

申込み：<http://s.rikkyo.ac.jp/mushido>